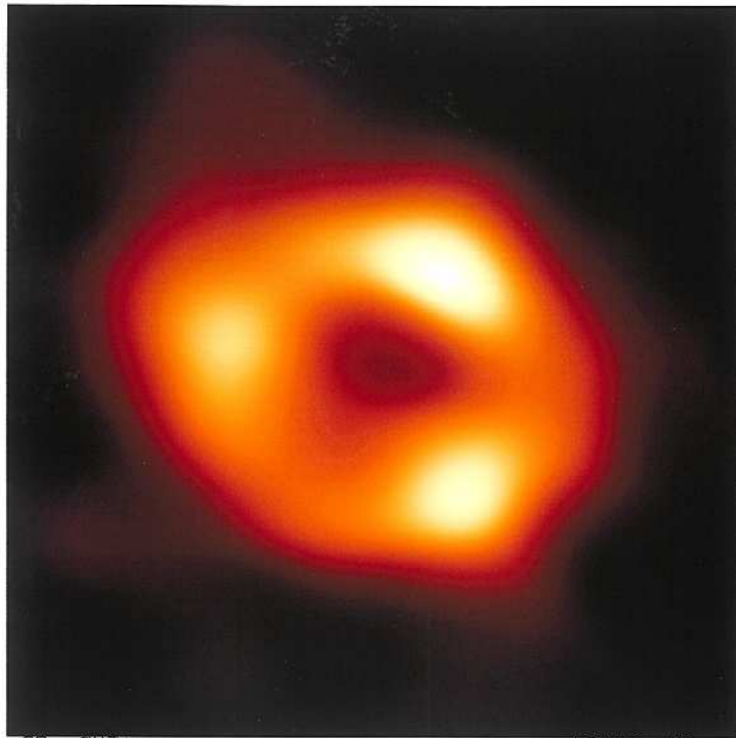


2022年6~8月 主な天体現象とイベント

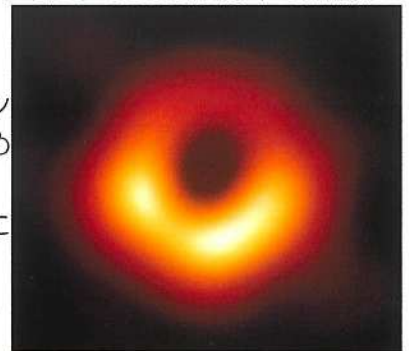
- 6月11日 入梅 6月16日 水星西方最大離角 6月21日 夏至
 - 7月10日 21:57-23:15 さそり座δ (2.3等)が月齢11.4の月に隠されます。
 - 7月30日 みずがめ座δ南・北流星群極大。月明かりなく観測好条件。
 - 8月13日 10時頃ペルセウス座流星群極大 月齢15.4満月 条件良くないが、8/12に公開観測会。
- わが天の川銀河の中心部ブラックホール【いて座Aスター】の撮影成功**



【2022年5月13日 アストロアーツ記事から】
 今回撮影されたブラックホールシャドウ
 「いて座A」は 天の川銀河の中 心部に存在する
 超 大質 量ブラックホールです。←
 いて座の方向 約2万7000光年の距離にあります。
 そこにブラックホールがいることはわかっていま
 しましたが、なかなか映像としてとらえることは
 できませんでした。

このブラックホールの姿をとらえたのは、世界各地
 にある電波望 遠 鏡を連携させて 超 高分解能の電波
 画像を撮影しようという国際プロジェクト

「イベント・ホライズン・テレスコープ (EHT)」
 です。 EHTでは2019年に、5300万光年の距離に
 ある「M87」銀河の
 超大質量ブラック
 ホールを取りまくリン
 グ状の構造を史上初め
 て撮影しました。→
 今回の成果はこれに



続く快挙です。 いて座Aブラックホールの質 量は約400万太陽質 量で、
 超 大質 量ブラックホールの中では軽い方です。 今回のいて座Aの画像には、
 M87の場合と同じく、「ブラックホールシャドウ」とよばれる、中 心部が
 暗いリング 状の構造がとらえ
 られています。

このリングは、ブラックホ
 ールの周囲に存在するガスなど
 から出た光がブラックホールの
 重 力に進路を曲げられて、
 ブラックホールのまわりを
 周 回している「光子リング」
 の姿だと考えられ、光子
 リングの直 径は約6000万km
 (=水星軌道の半分ほど)です。
 いて座Aブラックホールは、
 質 量が、M87のブラック
 ホール(約65億太陽質 量)の
 約1/1600と小さいけれど、
 いて座Aまでの距離がM87の
 約1/2100と近いため、
 リングの視直径はやや大きく
 見えています。

イベント・ホライズン・テレスコープ (EHT)

— 各地の電波望遠鏡をつなぎ、地球サイズの仮想望遠鏡を構成 —

2017年の観測	望遠鏡名	所在地
ALMA	アルマ望遠鏡	チリ・アタカマ砂漠
APEX	APEX	チリ・アタカマ砂漠
30-M	IRAM 30m望遠鏡	スペイン・ピコベタ
JCMT	ジェームズ・クラーク・マクスウェル望遠鏡	ハワイ・マウナケア
LMT	大型ミリ波望遠鏡	メキシコ・シエラネグラ
SMA	サブミリ波干渉計	ハワイ・マウナケア
SMT	サブミリ波望遠鏡	アリゾナ・グラハム山
SPT	南極点望遠鏡	南極点基地

Logos for AUI and NRAO are also present at the bottom.